

きいて・めもして・こたえよう

ニュース解説・選挙の仕組み

なまえ
名前

聞くめあて 選挙の「仕組み（事実）」と、解説者の「考え（呼びかけ）」を、
分けてメモしましょう。

おとさない言葉：仕組み（事実）・数字・解説者の考え

放送が終わったら、開いて問題に答えましょう。

（１）日本では、何才になると投票できると言っていましたか。

（２）一人が投票できるのは何票で、だれに入れたかはどう守られますか。○をつけましょう。

ア 一票だけ・ひみつに守られる

イ 何票でもよい・公開される

ウ 一票だけ・全員に知らされる

（３）ある選挙での、二十代の投票率はおよそ何パーセントでしたか。

ア 十八才になると投票できる

イ 今から社会のできごとに関心をもつてほしい

ウ 多くの票を集めた人が当選する

（５）あなたは、若い人の投票率を上げるには、どうすればよいと思いますか。自分の考えを理由とともに書きましょう。

すすめ方

- ① 中央の点線で山折りにして、「めも」の面だけを表にする（問題を先に見せない）。
- ② この放送文を先生が読む（または用意した音声流す）。読む回数：1回。聞きながらメモを取らせる。
- ③ 放送が終わったらプリントを開き、メモを見ながら問題に答えさせる。

放送文

今日の、ニュース解説は、「選挙の、仕組み」です。わたしたちの、くらしに、深く、かわる、大切な、話です。事実と、解説者の、考えを、分けて、聞いて、みましょう。

選挙とは、わたしたちの、代表を、投票で、選ぶ、仕組みです。国会議員や、市長、市議会議員などを、選挙で、決めます。日本では、十八才に、なると、投票できます。えらばれた、人たちが、わたしたちに、代わって、法律や、予算を、決めるのです。これを、「代表民主制」と、いいます。

投票の、方法にも、決まりが、あります。一人が、投票できるのは、一票だけ。だれに、入れたかは、ひみつに、まもられます。これを、「ひみつ選挙」と、いいます。より、多くの、票を、集めた、人が、当選します。ここまでが、選挙の、基本的な、仕組み、つまり、事実です。

ところが、近年、なやましい、問題が、あります。若い、人の、投票率が、低いのです。ある、選挙では、二十代の、投票率は、およそ、三十六パーセント。六十代の、七十パーセント前後と、くらべると、大きな、差が、あります。

ここからは、わたし、解説者の、考えです。政治は、大人だけの、ものでは、ありません。学校の、予算も、公園の、整備も、選挙で、えらばれた、人が、決めています。みなさんも、いつか、一票を、持つ、日が、来ます。今から、社会の、できごとに、関心を、もって、ほしいと、思います。

メモのれい

選挙の仕組み（事実）と解説者の考え

仕組み：代表を投票で選ぶ＝代表民主制／18才から投票／一人一票・ひみつ選挙／票が多い人が当選

数字：二十代の投票率 約36％／六十代 約70％（若い人の投票率が低い）

解説者の考え：政治は大人だけのものでない→今から社会のできごとに関心をもってほしい

こたえと かいせつ

(1) 十八才

「日本では、十八才に、なると、投票できます」と言っていました。

(2) ア（一票だけ・ひみつに守られる）

「一人が、投票できるのは、一票だけ」「だれに、入れたかは、ひみつに、まもられます（ひみつ選挙）」。

(3) およそ三十六パーセント

「二十代の、投票率は、およそ、三十六パーセント」と言っていました。六十代とは大きな差があります。

(4) イ（今から社会のできごとに関心をもってほしい）

ア・ウは選挙の仕組み（事実）。イは「ここからは、わたしの、考えです」に続く呼びかけです。

(5) (例) 学校で選挙の大切さを学ぶ機会をふやすとよい。仕組みを知れば、行こうと思う人がふえると思うから。

投票率を上げる工夫と、その理由が書けていれば正解です。